

令和2年7月28日

美術館コレクションの画像を使用したカレンダー素材集の作成及び 県内事業者等のオリジナルカレンダー制作への利用について ～御社の令和3年カレンダーに、県美の美術品を活用しませんか？～

愛媛県美術館では、新たな魅力発信と地域経済の活性化に役立てていただくため、今年度から、県内事業者等をはじめ、当館所蔵の美術品画像の商用利用の促進を図ることとしています。

その一環として、このたび、約12,000点の貴重な当館コレクションの中から、主に著作権フリーの作品画像を使用したカレンダー素材集を作成し、県内事業者をはじめ、オリジナルカレンダー制作への利用を希望される方に広く提供しますので、お知らせします。

1 カレンダー素材集 ※サンプルは別紙のとおり、素材集は希望者に無償提供

- ・杉浦非水・真鍋博・正岡子規等の「郷土を代表する作家」の作品
- ・水産県を象徴する「海」を主題とした作品
- ・本県名の由来であるえひめ（愛比売）にちなみ「女性」を主題とした作品
- ・四季折々の風景・風物を描いた作品

を組み合わせ、次の3パターンを作成

○1枚組・6枚組（女性、郷土作家）・・・壁掛け用を想定

○12枚組（12か月の情趣、海）・・・壁掛けだけでなく卓上用としても想定

※素材集の提案は一例です。県内事業者等のご希望をお聞きしながら対象や枚数を選定します。

2 オリジナルカレンダー制作に係る美術品画像の使用

- (1) 手続 「特別利用申請書」を当館に提出、許可後に当館から高精度画像データを提供
- (2) 経費 特別利用料 5,230円/画像1点

※希望される作品によっては、別途著作権処理・著作権料支払いが必要となる場合があります。

3 素材集の申し込み及び画像使用に係る相談先

愛媛県美術館 学芸課

(問い合わせ先) 〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県美術館 学芸課
長井、土居

TEL.089-932-0010/FAX.089-932-0511